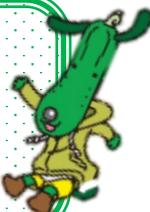


県内有数の出荷量！

ブランドキュウリ『三河みどり』収穫最盛期！

【3月18日（水）／安城市内で選別の様子と収穫風景を紹介します】



JAあいち中央胡瓜生産部会（部会長：川隅遼太）が施設（ハウス）で栽培するブランドキュウリ「三河みどり」の収穫が3月～5月にかけて最盛期を迎えます。

同部会は、秋から春にかけてキュウリを収穫する栽培体系で、JA西三河きゅうり部会とともに「西三河冬春きゅうり部会」を組織し、「三河みどり」のブランドで共同出荷しています。

みずみずしくパリッとした歯ごたえと独特の風味が魅力で、出荷の大部分が中京エリアへ届けられているため、新鮮なまま店頭並べられるのが産地としての強みです。



キュウリを収穫する生産者

2025年度産は、10月上旬の定植後に曇天が多く、生育が遅れましたが、機械選果の出荷始まりは昨年度同様11月上旬です。品質は、昨年度より早い冬の寒さにより暖房機の稼働時間が長かったことで、湿度調整ができ、病害虫の発生が少なく良好です。今後、気温の上昇により病害虫の発生が心配されますが、生産者の徹底防除により順調に生育し、出荷最盛期を迎える見込みです。

4月を除く毎月19日は「いいきゅうりの日」、4月19日は「良いきゅうりの日」とそれぞれ「い（1）いきゅう（9）り」、「よ（4）い（1）きゅう（9）り」と読む語呂合わせから日本記念日協会に登録されています。



選果場「カッパドーム」での選果風景

JAあいち中央胡瓜生産部会

- 部 会 員：50人（内「三河みどり」生産者は47人）
- 栽培面積：約13ha
- 収穫時期：10月下旬～翌年7月上旬
- 総出荷量：約2500トン（2025年度産見込み）
（内「三河みどり」は約2,200トン）
- 流通先：中京・北陸市場を通じ、大手量販店で販売。当JA農産物ネット販売サイト「碧海そだち～オンラインショップ～」でも取り扱っています。

<メディア対応日>

■日 時：2026年3月18日（水）午前9時30分

■集合場所：JAあいち中央きゅうり選果場「カッパドーム」
（安城市赤松町梶22）

※当日は、安城市内の選果場で機械選別や箱詰めの様子、キュウリのハウス（車で約10分移動）での収穫作業や生産者インタビューを撮影いただけます。

※キュウリのハウスでの撮影のみを希望される場合は、別途集合時間をお伝えしますので、お問い合わせください。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

JAあいち中央総合企画部企画課広報強化対策室（山村、杉浦、細井）

TEL:0566-73-5504／携帯:080-3667-3853／E-mail:kouhou@jaac.or.jp